

kintone API 仕様変更 (offset の上限値制限) に伴う

ASTERIA Warp 製品の対応について

日頃は、弊社製品をご愛用いただきまして誠にありがとうございます。サイボウズ社より発表されおります、「kintone API レコード一括取得API のoffset の上限値制限について」の件に関しまして、弊社ASTERIA Warp製品の今後の対応について、下記のとおりご案内させていただきます。

- ・kintone API レコード一括取得API のoffset の上限値制限について (サイボウズからのお知らせ)
<https://cs.cybozu.co.jp/2019/006924.html>

記

- 対象製品とバージョン
ASTERIA Warp 1610 ～ 1912
ASTERIA Warp Core 1610 ～ 1912
ASTERIA Warp 4.9 ～ 4.9.1
注) ASTERIA Warp にはStandard Edition/Enterprise Edition/期間限定が含まれます
注) ASTERIA Warp Core にはCore/Core+が含まれます
- 対象アダプター
ASTERIA Warp kintone アダプター
- 対象コンポーネント
kintoneGet コンポーネント
kintonePut コンポーネント
kintoneDelete コンポーネント
- 対応内容
サイボウズ社が実施する「kintone API レコード一括取得API のoffset の上限値制限について」のAPI仕様変更により、2020年7月より、上記コンポーネントでのoffsetを使用した1万件を越えるデータ取得更新処理が出来なくなります。これにより、kintoneに新しく実装された大量データ一括取得用のカーソルAPIを利用した機能を上記コンポーネントに実装します。

<現状フロー内で上記コンポーネントを利用しているお客様>

利用されているフロー内で上記 kintoneGet コンポーネントでのoffset 関連のプロパティ (リミット、オフセット) を設定し、1万件を超えるのデータを処理されている場合は、下記の対応をいただき、offset 関連のプロパティを設定しない処理にフローを修正いただく必要がございます。



5. 対応バージョン	ASTERIA Warp 1912	: そのままご利用いただけます
	ASTERIA Warp 1806 ~ 1906	: 下記パッチモジュールの適用が必要です
	ASTERIA Warp 1610 ~ 1712	: 最新バージョンにアップデートしてください
	ASTERIA Warp Core 1912	: そのままご利用いただけます
	ASTERIA Warp Core 1806 ~ 1906	: 下記パッチモジュールの適用が必要です
	ASTERIA Warp Core 1610 ~ 1712	: 最新バージョンにアップデートしてください
	ASTERIA Warp 4.9 ~ 4.9.1	: 最新バージョンにアップデートしてください

6. 今後の予定

● ASTERIA Warp 1806 ~ 1906

● ASTERIA Warp Core 1806 ~ 1906

上記バージョンのパッチモジュールを2020年1月に公開予定です。

kintone API offset 上限値適用予定の2020年7月までにご利用バージョンに応じてパッチモジュールの適用をお願いいたします。

なお、パッチモジュールの適用後はASTERIA Warp サーバの再起動が必要になります。

<本件に関するお問合せ・ご相談>

弊社サポート窓口もしくは弊社担当営業までお問い合わせください。

以上